



2021年2月9日

各 位

会 社 名 : 富士製菓工業株式会社
 代表者名 : 代表取締役社長 岩井孝之
 (コード番号:4554 東証第一部)

三井物産株式会社との資本提携の解消及び業務提携の継続に関するお知らせ

富士製菓工業株式会社(以下「当社」といいます。)は、三井物産株式会社(以下「三井物産」といいます。)との2014年3月20日付の資本業務提携契約(以下「本契約」といいます。)を終了し、資本関係を解消すること及び新たな業務提携関係の構築を企図する業務提携契約(以下「新契約」といいます。)の締結につき、本日開催の取締役会で決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 資本提携解消の理由

当社と三井物産は、本契約に基づき6年以上にわたって資本業務提携(以下「本提携」といいます。)を進めてまいりました。当社は、本提携を通じて、女性医療領域の新薬候補の開発権の獲得、当社が製造販売する医薬品原料の安定的かつ効率的な調達、当社連結子会社であるOLIC(Thailand)Limited(以下「OLIC」といい、当社と総称して「当社グループ」といいます。)の製造受託事業の強化及び製造販売事業への展開等、着実に企業価値向上の成果を収め、2030年ビジョンの実現に向けた基盤を整備することができました。

これを受け、当社と三井物産は、本契約に基づく資本提携は当初の役割を果たしたと判断し、資本関係を解消することといたしました。一方で、業務提携関係については、両社の企業価値向上に資する連携を継続及び強化するため、一部内容を見直した上で新たな業務提携関係を構築することといたしました。

2. 資本提携解消の内容

三井物産は、当社の普通株式6,875,000株(発行済株式総数(自己株式を除きます。)に対する割合:22.05%)を所有していますが、本日付で公表いたしました「自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の買付けに関するお知らせ」に対して、所有する株式を応募する予定です。

3. 資本提携解消及び業務提携の相手方の概要(2020年9月30日現在 ただし、特記しているものは除く。)

①	名 称	三井物産株式会社
②	所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目2番1号
③	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安永 竜夫
④	事 業 内 容	鉄鋼製品、金属資源、エネルギー、プロジェクト、モビリティ、化学品、食料、流通事業、ヘルスケア・サービス事業、ICT事業、コーポレートディベロップメントの各分野において、全世界に広がる営業拠点とネットワーク、情報

	力などを活かし、多種多様な商品販売とそれを支えるロジスティクス、ファイナンス、さらには国際的なプロジェクト案件の構築など、各種事業を多角的に展開	
⑤ 資 本 金	342,080,092,006 円	
⑥ 設 立 年 月 日	1947 年 7 月 25 日	
⑦ 発 行 済 株 式 数	1,717,104,808 株	
⑧ 決 算 期	3 月 31 日	
⑨ 従 業 員 数	45,624 名 (連結ベース、2020 年 3 月 31 日現在)	
⑩ 主 要 取 引 先	投資家及び発行体含む法人	
⑪ 主 要 取 引 銀 行	株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三菱 UFJ 銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社国際協力銀行	
⑫ 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10.82%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	5.88%
	ビーエヌワイエム アズ エージェンティ クライアantz ノン トリーティー ジヤスデツク (常任代理人 株式会社三菱 UFJ 銀行)	5.40%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口 5)	2.11%
	日本生命保険相互会社	2.08%
	ジェーピー モルガン チェース バンク 85781 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.59%
	株式会社三井住友銀行	1.52%
	ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.33%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口 7)	1.22%
	パークレイズ証券株式会社	1.20%
当事会社間の関係		
⑬	資 本 関 係	三井物産は本日現在におきまして、当社株式 6,875,000 株 (2020 年 9 月 30 日現在の発行済株式総数 (自己株式を除きます。)) に対して 22.05% を保有しておりますが、今回の資本提携の解消後、資本関係はなくなる予定です。当社は、三井物産の株式は所有しておりません。
	人 的 関 係	三井物産より 1 名が取締役として当社に派遣されておりますが、今回の資本提携の解消後、適切な時期に当社取締役を退任する意向であることを確認しております。また、三井物産より 2 名が従業員として当社に出向しており、内 1 名は当社連結子会社である OLIC に再出向しております。
	取 引 関 係	当社は、三井物産から原材料の仕入等の取引があります。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	三井物産は、当社株式の議決権を 22.05% 所有している主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当しますが、今回の資本提携の解消後、かかる関係も解消される予定です。

⑭ 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
総 資 産	11,306,660	11,945,779	11,806,292
1株当たり親会社所有者 帰属持分（円）	2,287.10	2,452.81	2,235.83
収 益	4,892,149	6,957,524	6,885,033
売 上 総 利 益	790,705	838,467	839,423
当期利益（損失） （親会社の所有者に帰属）	418,479	414,215	391,513
基本的1株当たり 当期利益（損失）（円）	237.67	238.33	226.13

（単位：百万円。特記しているものを除く。）

4. 日程

取締役会決議日	2021年2月9日
本契約終了・新契約効力発生日（予定）	2021年2月10日
自己株式取得日（予定）	2021年2月10日

5. 資本提携解消後の新たな業務提携の内容

当社と三井物産が合意した新契約に基づく業務提携は、日本及び海外市場での医薬品事業及び医薬品周辺事業（以下「本対象事業」といいます。）を対象としており、その内容は以下のとおりです。

- ① 当社が日本で行う本対象事業の開発権及び製造販売権の獲得における三井物産並びにその子会社及び関連会社（以下「三井物産グループ」といいます。）との連携
- ② 当社が日本で行う本対象事業の開発並びに製造販売における製品、中間製品及び原料の供給に関する三井物産グループとの連携
- ③ 当社グループが海外市場において本対象事業の販売及び販路の拡大を行う際の三井物産グループとの連携
- ④ OLICの有効活用、並びにOLICの新たな製品の物流、販路及び販売の拡大における三井物産グループとの連携
- ⑤ 三井物産グループが日本及び海外市場において、本対象事業を含むヘルスケア・医薬品事業を推進する際の当社グループとの連携

6. 資本提携解消後の取締役の退任

当社取締役の青山直樹は、本契約に基づき三井物産から取締役候補者として提案され、2020年12月18日開催の当社株主総会で選任されました。本契約の終了に伴い、青山直樹は新契約締結後の適切な時期に当社取締役を退任する意向であることを確認しております。

【本件に関するお問い合わせ】

富士製薬工業株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課

fsk_ir@fujipharma.jp